



船引小学校だより

令和3年4月6日 田村市立船引小学校



【校訓】
思いやりの子ども
よく考えてしっかり学ぶ子ども
進んでからだをきたえる子ども



令和3年度がスタートしました

令和3年4月6日(火) 令和3年度がスタートしました。全児童数683名との船出です(下表参)。気持ちを新たに、児童の夢や願いを叶えることができるような教育活動に、取り組んでいきたいと思えます。とはいえ…令和3年度も、新型コロナウイルス感染防止のための新しい生活様式に基づいた教育活動になります。日々の感染防止に取り組みながら、県内や、近隣における感染状況に応じた活動になるので、直前で予定が変わったり、延期や中止を余儀なくされたりすることになるかもしれません。その際は、ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

今年度も引き続き、保護者の皆様からの変わらぬご協力、ご支援をお願い申し上げます。



お知らせとお願い

令和3年2月13日に発生した地震による市学校給食センター被災により、保護者の皆様に、お子様のお弁当持参のご負担をかけているところですが、新年度も引き続きご協力をお願い申し上げます。復旧は5月の大型連休明けの見通しとなります。どうぞ、よろしくお願いいたします。

在籍児童数一覧

支援学級	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
29名	116名	89名	100名	106名	113名	130名	683名

1年：4名、2年：5名、3年：5名、4年：8名、5年：2名、6年：5名 きらきら通級20名

今月の予定



～一ロメモ～

「桜(サクラ)」の花言葉は「精神の美」です。桜の花の、開花予想日について線で結んだものが「桜前線」ですが、今年、日本で一番先に開花を発表したのは、広島市、3月11日(木)でした。桜前線は日本全体的に南から北へと向かいますが、福島県に前線がくると、特徴ある進み方になります！浜通り地方を北上し、そこからなんと中通りを南下して、会津地方へと南下するのです。それは、福島県の標高差から、そのような現象になるようです。



- | | |
|---------------------------------|-----------------------------|
| 6日(火) 着任式・始業式・入学式 | 19日(月) 家庭訪問期間～30日(希望する家庭のみ) |
| 7日(水) 4・5・6年身体測定 | 20日(火) 5年歯科検診 |
| 9日(金) 通学班会 | 21日(水) 4・5・6年ふくしま学力調査 |
| 12日(月) 1・2・3・にこすく身体測定 | 23日(金) 1年生を迎える会 3年歯科検診 |
| 13日(火) 6年歯科検診 避難訓練 | 27日(火) 3・5年知能検査、4年歯科検診 |
| 14日(水) 子どもフォーラム 4年内科検診 | 28日(水) 5年内科検診 |
| 15日(木) フッ化物洗口開始 | 30日(金) 3年歯科検診 |
| 16日(金) 授業参観、PTA 全体会、
学年学級懇談会 | |



今年度の本校教職員です！ ～ 1年間どうぞよろしくお願ひします ～

校 長	安生 昌弘	2年2組	植田 健司	主任栄養技師	菅野こふみ
教 頭	遠藤 謙一	2年3組	尾形めぐみ	副主任栄養技師	鈴木祐貴子
教務主任	大和田 徹	3年1組	岡田 幸子	主 査	鹿又 健児
生徒指導主事	矢吹 聡	3年2組	秋元 凜	用務員	大山 道子
教 務	本田 亨	3年3組	鈴木美乃里	用務員	菅野 美江
教 務	橋本 勝子	3年4組	渡邊 達子	用務員	齋藤 久子
教 務	橋本 和幸	4年1組	草野かおる	用務員	菅野 茂
教 務	若菜 円香	4年2組	鹿股 千春	用務員	大越 裕好
初任研後補充	舞木 洋子	4年3組	緒方 香	支 援 員	宗像 美恵
にこにこ1組	横田 幸江	4年4組	深川 達雄	支 援 員	宍戸 公子
にこにこ2組	松崎真理子	5年1組	新田 祥乃	支 援 員	菅野 由美
にこにこ3組	作田 恭一	5年2組	樵 実里	支 援 員	武田 智明
すくすく学級	佐久間洋子	5年3組	先崎 里美	支 援 員	佐藤 茂
通級きらきら教室	塚原 邦子	5年4組	山内健太郎	支 援 員	深谷 美香
通級きらきら教室	伊藤 典子	6年1組	明石 直子	スクールホトタツ	矢作 裕子
1年1組	佐久間亜依子	6年2組	神成 徹	スクールカウンセラー	佐藤 智美
1年2組	中島 淳	6年3組	黒田 結華	スクールチャイカ	渡邊 好子
1年3組	黒須 綾香	6年4組	菅野菜奈美	A L T	Jesse Cade
1年4組	丸 美穂	養護教諭	荻野 美紀		
2年1組	村越 智子	養護助教諭	渡辺 千恵		

子育て子良夢(コラム) R3 No.1

◆新しい年度がスタートし、子どもたちは、一人一人が希望に胸を膨らませていくようです。改めて、自己紹介します。校長の安生昌弘(あせ しょうこう)です。よろしくお願ひします。船小昭和50年の卒業生です。◆住まいは、船引町東部台にあります。私の両親は共に他界しており、息子は二年前に結婚し東京在住。娘も東京で単身、仕事に取り組んでいます。妻との寂しい二人暮らしです。◆息子と娘、二人とも都会の大学に進んで各々アパート暮らしだったので、送りをがっちり取られた感じでした。仕送りが終わった時には、子が一段落かなと感じましたが、娘が単身なので、良い出会いを待ち望んでいる今は、まだ子育て完了とは思えない気持ちもあります。◆コロナ禍で一年以上会えなくなっていた二人の子とも一緒に暮らしていた時に、もつと話しておけば良かったなと感じています。でもその頃、あまり自分の生活にゆとりがなく、あまり話できなかつたんだよなと言いつつ、楽しく子育て三行詩コンクールへの入賞作にハツとさせられたので紹介いたします。

ねえ、きいて、わたしの気もち
この気もち、ケータイかまわず
こつちをむいて
あまのあかり(島根県 小2)